



夏休みまで残り1か月！

梅雨真只中の先週末は全国的に荒れた天候となりましたが、1学期も早いもので、残り1か月となりました。1年生もすっかり学校になれ、掃除や給食の準備等、友だちと力を合わせてがんばっています。夏休み前のこの時期、4月に決めた自分のめあてをもとに、それぞれがんばったことと、不十分なことを振り返り、この1か月間に、特にがんばることを決めてチャレンジしてほしいと思います。ご家庭でも子どもたちに元気がわいてくるような声かけをしていただくようお願いいたします。

P T A除草作業が雨天のため22日（土）に延期されました（週休日のため保護者のみの実施）。P T A会員の皆様には、ご参加に協力していただきますようよろしくお願いいたします。



学校公開日・二胡と絵本の楽しい時間・学年懇談会

7日（金）は、今年度1回目の学校公開日でした。足元の悪い中、午前中から多くの保護者や民生委員さん・コミュニティスクール運営協議会の委員さん等、学校地域関係者のみなさんに子どもたちの様子を参観していただきました。

2限目には、昨年度に続き中国の伝統楽器二胡ユニット「風～f u～」の田中晶子さん（本校図書支援員代表）と服部千加さんをお招きし、「二胡と絵本の楽しい時間」を行い、保護者の方々と共に全校で鑑賞しました。美しい自然風景のスライド画像を背景に、二胡とキーボードをBGMにして「あー」といってよ、あー」や「ラブ・ユー・フォーエバー」などの絵本の読み聞かせをしていただきました。また、「いつも何度でも」（千と千尋の神隠し主題歌）や「君をのせて」（天空の城ラピュタ主題歌）などのスタジオジブリの曲などを演奏していただき、子どもたちも一緒に「あー」と掛け声を出したり、最後は「さんぽ」を手拍子しながら合唱したりして盛り上がりました。二胡の美しい音色に会場が和やか空気に包まれ、子どもたちにとって、大変楽しいひと時となりました。



6限目は、学年懇談会（5年生は、自然教室説明会）を持ち、各学年の取組を担当から話したり、保護者の皆さんから質問やご意見をいただいたりしました。参観・参加いただいた保護者・地域のみなさん、ありがとうございました。

1年生がプール開きをしました！

濾過機ポンプが故障したり、雨天によって気温水温が低かったりしたため、予定より2日遅れとなった、13日（木）の4限目に、1年生がプール開きを行いました。1年生は、初めての小学校プールということで、シャワーの浴び方や腰洗槽の使い方、水泳帽のかぶり方など、担任から1つ1つ教わり、みんなきちんと指示に従っていました。プールサイドに座って足をじゃぶじゃぶ動かして体や顔を濡らした後、水に親しむことを目的に、先生に付いて低学年用プールに入り、みんなで歩いて水の流れを作りました。乾いた空気と初夏の日差しの中、1年生の子どもたちの笑顔がはじけていました。7月17日（水）までの約1か月、どの学年も一人ひとりが水泳の決まりを守り事故のないよう安全に気を付けてほしいと思います。また、プールがある日の朝の検温やプールカードの記入、保護者のサインなど、お子さんの健康管理を含めてご家庭でもご協力をお願いします。



防犯・交通安全教室を実施しました！

13日（木）の3・4限目に、小山田駐在所の原田さんと市役所の道路管理課交通安全係「とみまつ隊」の方々をお招きして、全校児童が低学年と高学年にそれぞれ分かれて、防犯・交通安全教室を行いました。具体的には、次のよう内容で行っていただきました。

「いか（知らない人について行かない）・の（乗らない）・お（大声を出す）・す（すぐに逃げる）・し（知らせる）」の大切さと外出時の注意「どこで誰と遊ぶか、何時までに帰るかを家の人に告げること」「けっして一人では遊ばないこと」等、防犯についての原田さんの講話【低・高学年】。「ケンちゃん」の腹話術による歩行時の「とまる、みる、まつ」の説明と安全に道路を横断する実演体験、正しいヘルメットのかぶり方と自転車乗り方「は（ハンドルは両手で）・ひ（左側通行）・ふ（二人乗りはしない）・へ（ヘルメットをかぶる）・ほ（歩道はゆっくりと）」【低学年】。小学生が自転車で一時停止違反したためにお年寄りに大けがを負わせ、賠償責任を負ってしまう事例と自転車の速度の違いによる制動距離やコーナリングの違いによる危険性についてのDVDの視聴、交差点での危険予測クイズ、学年代表児童による正しいヘルメットのかぶり方の実演【高学年】。

幼児や児童が被害者となる事故・事件が後を絶たない状況の中、これまで以上に、子どもの危険予測・回避能力の育成とともに、危険に対して自身がとるべき適切な対処法を理解し、主体的に安全に行動できるようになる実践的な安全教育が求められています。学校では、全校集会等、事あるごとに指導を重ねていきますので、ぜひご家庭でも機会を捉えて話題にいただければと思います。



第2回コミュニティスクール運営協議会

7日（金）の10：30より校長室にて第2回コミュニティスクール運営協議会が開かれました。初めに教育委員会の担当より、市の小規模校対策事業（本校対象校）について説明があり、各委員さんとの質疑が行われました。続いて、主にコミュニティスクールに係る行事や各学年の取組と児童の様子について協議し、下記のようなご意見やご助言をいただきました。

- ・小規模はコミュニティのチャンスになる。先生や地域との距離が近くなるという点をメリットと考えたい。
- ・「郵便局の方の話」は、小山田郵便局長に聞いてみるとよい。
- ・「ごみの学習」で自治会の方の苦勞や工夫は環境委員に聞くとよい。また、ゴミ収集日に実際子どもたちも立ち会ってみたらよくわかるのではないかな。
- ・「福祉体験（車いす、アイマスク、老人介護）」については、青山里会の地域包括センターに問い合わせしてみてもどうか。青山里会にはステージもあるから、もっと活動・交流してはどうか。
- ・「6年生 社会科の史跡や古墳」については、地区の町づくり委員会が情報を持っているのではないかな。「小山田つながるマップ」にも古墳群の掲載がある。
- ・「太陽化学が学習素材になりうるか」という点については、開発しているものに例えばカップ麺の乾燥食材などもあるのでいいのではないかな。働いている保護者もいるので尋ねてみたらどうか。
- ・朝、山田のT字路で旗を持って立っているが、あいさつをせず知らん顔で通りすぎる児童もいる。
- ・山田の横断歩道のないところを渡る児童がいて危険である。

いただいたご意見を参考に、初年度として、重点を絞ってできることに取り組んでいきたいと思っております。熱心なご討議ありがとうございました。

